

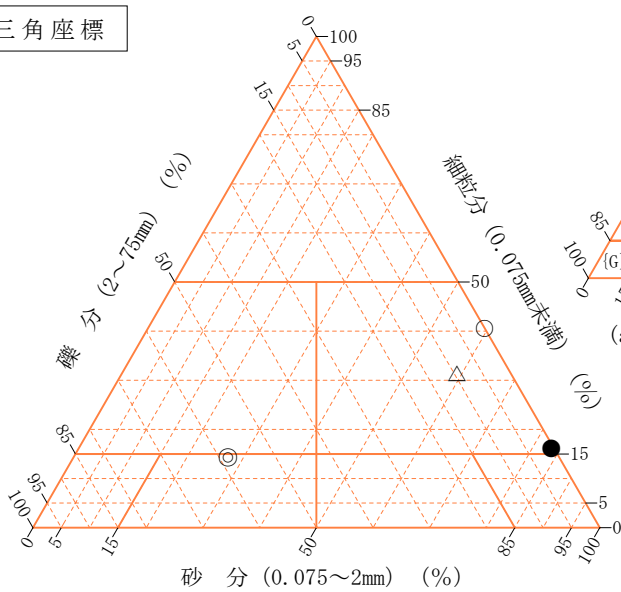
調査件名 ○○地区土質調査  
S I

試験年月日 平成 17年 7月 30日

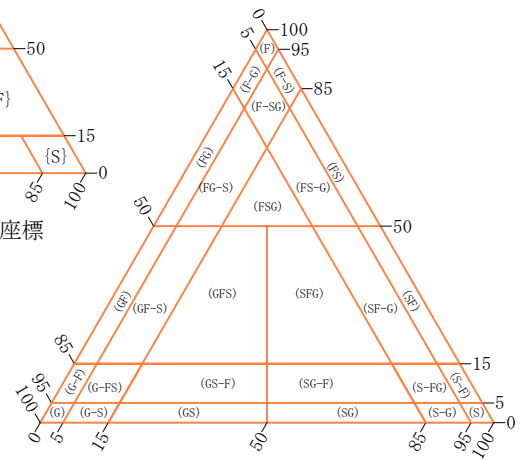
試験者 石田 太郎

試料番号 ( 深 さ )	T1-1 (1.00~1.80m)	T1-2 (2.00~2.80m)	D1-1 (5.00~5.80m)	D1-2 (6.60~7.30m)		
石 分(75mm以上)	%	37.6				
礫 分(2~75mm)	%	0.0	58.4	0.5	9.5	
砂 分(0.075~2mm)	%	59.4	27.3	83.4	59.2	
細 粒 分(0.075mm未満)	%	40.6	14.3	16.1	31.3	
シルト分(0.005~0.075mm)	%	21.3	8.8	8.4	21.4	
粘 土 分(0.005mm未満)	%	19.3	5.5	7.7	9.9	
最 大 粒 径	mm	2.00	53	4.75	26.5	
均 等 係 数 $U_c$		*	329.16	34.66	153.88	
液 性 限 界 $w_L$	%	32.2	49.9			
塑 性 限 界 $w_p$	%	25.2	27.1			
塑 性 指 数 $I_p$		7.0	22.8			
地盤材料の分類名		粘土まじり砂	シルトまじり砂質礫	細粒分質砂	礫まじり細粒分質砂	
分 類 記 号		(SG-C)	(GS-M)	(SF)	(SF-G)	
凡 例 記 号		○	◎	●	△	

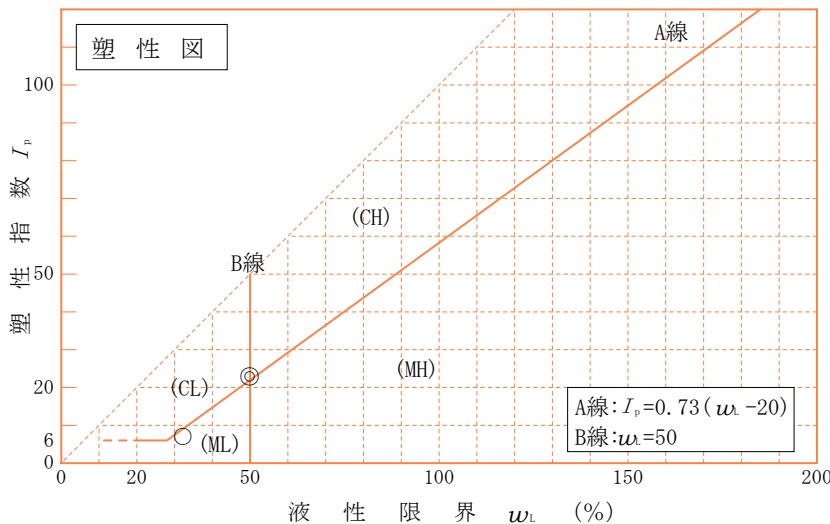
三角座標



(a) 中分類用三角座標



(b) 粗粒土の小分類および細粒土の細分類用三角座標



特記事項 1) 主に観察と塑性図で判別分類